

# 音楽劇 **あま**の時間は **遊びバージョン アンデルセン**

子どもにも大人にも、<sup>たの</sup>楽しい時、<sup>とき</sup>悲しい時、<sup>かな</sup>さびしい時があるものです。そんな人々のお話を、アンデルセンはたくさん<sup>どうわ</sup>童話や<sup>ものがたり</sup>物語にかきました。「色んなことがあるけど、人々が元気で生きていけるように」と。<sup>うた</sup>歌もいっぱい、アニメイムもいっぱい<sup>しばい</sup>の楽しいお芝居を、みなさんへおくります。

## ”アニメイム”ってなに？

”アニメイム”というのは演出家関矢幸雄氏の考案によるもので「アニメーション」と「パントマイム」からの造語です。身近にある棒とボールと輪という単純なものをつかって、みんなのみている前で空間に風景や動物の絵を描いていきます。さあ、動物たちも、風景も、動き出しますよ！



*we are atomic wonder's*

## ものがたりは？

はじめのお話は◆『**パンをふんだ女の子**』

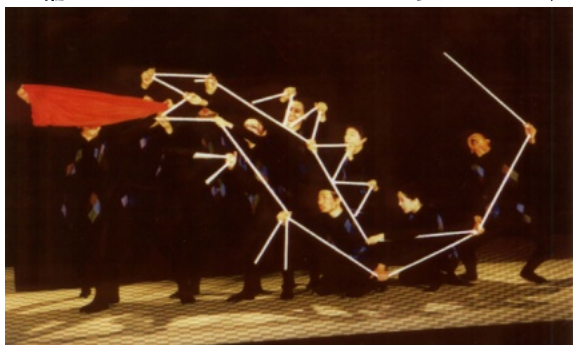
綺麗だけれど生意気でわがままなインゲル。靴を汚したくないためにぬかるみにパンを置き、ふんで渡ろうとしたのですが、沼の底に沈み、果ては地獄まで墮ちていく。インゲルを救ったのは、誰…？



つづいて◆『**アニメイムで遊ぼう！**』

さあ、アニメイムで遊ぼう！

“輪くぐり” “ネズミレース”の参加ゲーム、元気な子出ておいで！



棒とボールと輪っかで、空中にアニメイム！動物たちのオンパレードだ。



棒とボールと輪で遊ぶアニメイム！

さあ、何の絵ができるかな？カメとウサギ、ダチョウ、キリン、カニ、ゾウ、ライオン、そしてみんなの好きな怪獣が、<sup>かいじゅう</sup>舞台せましと走り回る！



おしまいのお話は

◆『**とうさんのすることはみんなよし**』

家でいらなくなった馬を、なにかいいものにとりかえようと、出かけたとうさん。途中、色々なものにとりかえていき、最後はくさったリングに…？さあ、家で待つ母さんはどうするか！

